

請 願 文 書 表

受付番号	第20号
受付年月日	平成28年6月1日
件 名	消費税10%への増税の中止を求める請願書
請 願 者	三田市 三田民主商工会 会長 林 正之
要 旨	<p>【請願趣旨】 政府は来年4月に消費税を10%に引き上げようとしています。 しかし、日本経済は消費税を8%に引き上げた2014年以降大きく冷え込み深刻な事態に至っています。その要因が日本経済の6割を占める「個人消費」の冷え込みであることは明らかです。その結果、経済協力開発機構（OECD）加盟34カ国中最悪の貧困大国に落ち込み、6名に1名が貧困ライン以下の生活を強いられています。 私たちの民主商工会としても、個人消費の低迷に加え景気が悪くなると、「利益に関係なく計算される消費税は経営に大きく響く」また低所得世帯ほど負担が重い消費税は全国の62.4%の高齢者世帯が「生活が厳しい」と訴えています。 「社会保障の充実」との理由も消え去り、3年連続高収益を上げている大企業への4兆円減税を実施するなど国民の納得は得られていません。 こうした中、国民1人当たり6万2000円も新たに負担を強いる10%への増税をきっぱり中止するよう三田市議会の総意を政府に求めてください。</p> <p>【請願事項】 政府に対し「消費税を10%にしない」ことを求める意見書を提出すること。</p>
紹介議員	長谷川 美樹
付託委員会	経営管理政策常任委員会